

*本号で掲載している情報は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で変わる場合があります

毎月2回(1日・15日)発行



表紙の写真

カッパ天国
北上川で遊ぶ
子どもたち

7月30日～8月1日、花巻スポーツランド(十二丁目)で北上川の水遊び体験「カッパ天国」が行われました。同催しは、自然に親しみ、安全で楽しい川遊びを体験できるもので、北上川フィールドライフクラブが開催。参加した親子は、ライフジャケットを着用し川に身体を浮かべて流れてみたり、網に向かってみんなで歩く魚捕りなどをしたりして、カッパの夏休みのような涼しいひと時を過ごしました。

◆12歳以上15歳以下の人のワクチン接種

市では、ファイザー社製のワクチンで接種を行っています。ファイザー社製ワクチンの接種対象は、接種日時点で12歳以上の人です。

12歳以上15歳以下の人々が接種を受ける場合は、原則、保護者の同伴が必要です。

市では、保護者の予約案内が届いたときに一緒に接種の予約ができ、同伴しやすくなるよう、12歳以上15歳以下の人の予約案内を8月下旬に発送予定です。

◆在宅療養患者などへのワクチン接種

在宅療養している人で自宅から接種会場や医療機関へ出向くことが困難な人は、訪問診療などにより自宅で接種を受けられる場合が

あります。まずは、かかりつけ医にご相談ください。

◆予約は「予約案内」が届いた後に

現在、ワクチン接種の予約ができる人は▶60歳以上の人(8月20日以降は55歳以上)▶基礎疾患のある人です。ワクチン接種の予約は、次のいずれかによりお願いします。

- ①市が設置するコールセンターで予約
 - ②専用ウェブサイト(<https://g032051.vc.liny.jp>)で予約
 - ③LINE(ライン)アプリで予約
- * ワクチン接種日程は、ワクチンの供給状況に応じて、随時予約枠を更新します



専用ウェブサイト
QRコード

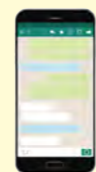
予約方法は3種類



①市コールセンターに電話予約



②専用ウェブサイト
で予約



③LINE(ライン)
アプリで予約

予約案内を受け取った人で ワクチン接種の予約ができなかった場合

ワクチン接種の予約枠は、国からのワクチン供給状況に応じて拡大していきます。予約案内を受け取った人で、ワクチン接種の予約ができなかった人は、下記により再予約の手続きをお願いします。

●市コールセンターで予約できなかった人

「接種待機者」として名簿に登録します。後日、市コールセンターから連絡するか、あるいは接種日程と接種会場を記載した再予約の案内を封書で送付します。連絡・通

知を受け取った場合は、上記「予約の方法」に記載のいずれかの方法でワクチン接種の予約をお願いします。

●専用ウェブサイトやLINE(ライン)アプリで予約できなかった人

「接種待機者」として名簿に登録されません。専用ウェブサイトやLINE(ライン)で予約できなかった人は、市コールセンター(☎0120-383-225)にご連絡いただくことで「接種待機者」として名簿に登録します。後日、

市コールセンターから連絡するか、あるいは接種日程と接種会場を記載した再予約の案内を封書で送付します。連絡・通知を受け取った場合は、あらためてワクチン接種の予約をお願いします。

* 個別接種を実施している市内医療機関の一覧を次ページに掲載しています

ワクチン接種
は無料です

新型コロナワクチン接種について お知らせします



市では、65歳以上の高齢者に対するワクチン接種を集団接種を基本としながら、入所系高齢者施設や個別医療機関での接種を併せて実施してきました。集団接種の実施については、医療従事者をはじめ、保健推進委員や看護学生の皆さんにもご協力をいただきました。

現在は、60歳以上の人や、基礎疾患のある人で接種を希望する人の予約を引き続き受け付けています。

上記の対象に加え、8月20日から55歳以上59歳以下の人々の予約受け付けを開始します。予約案内は、年齢が高い順におおむね5歳間隔に区切って送付。接種は、国からのワクチンの供給状況を見ながら進めていきます。

【予約・相談窓口】花巻市新型コロナワクチン接種コールセンター(☎0120-383-225)

◆ワクチン接種日程(8月5日現在)

国からのワクチン供給状況などにより日程を変更する場合があります。
市ホームページなどで随時お知らせしますので、ご確認をお願いします。

対象区分	接種券発送日	予約案内 発送日	接種時間の 予約受付期間	ワクチン接種		
				1回目	2回目	
基礎疾患のある人	6月25日発送 済	6月25日から発送 済	7月2日から 予約開始	7月5日から 接種開始	7月26日から 接種開始	
60歳以上64歳以下		7月21日から発送 済	7月30日から 予約開始	8月中旬から接 種開始	9月上旬から接 種開始	
55歳以上59歳以下		8月13日から発送	8月20日から 予約開始	9月上旬から 接種開始	9月下旬から 接種開始	
50歳以上54歳以下		8月下旬から 発送予定	8月下旬から 予約開始予定	8月下旬から 接種開始予定	9月中旬から 接種開始予定	10月上旬から 接種開始予定
45歳以上49歳以下				9月上旬から 予約開始予定		
12歳以上15歳以下						
16歳以上44歳以下				調整中 ※▶接種日程▶接種場所▶予約方法一などは、おおむね5歳間隔で段階的に予約案内を発送する予定です		

●集団接種を実施します

市で行っているワクチン接種は、個別接種を中心に実施していますが、これに加え、下記の対象および日程で集団接種も実施します。

*すでに予約の受け付けを開始している会場もあり、接種人数に達して受け付けを終了している場合があります

対象年齢	対象地区	会場	予約開始日	接種期日		接種時間	接種人数
				1回目	2回目		
60歳以上 (8月20日 から55歳 以上)	全地区	東和コミュニティセンター	8月6日	8月28日	9月18日	午後2時~4時	200人
		石鳥谷生涯学習会館	8月6日	8月29日	9月19日	午後2時~4時	200人
		大迫総合支所	8月6日	9月4日	9月25日	午後2時~4時	200人
		総合体育館	8月20日	9月18日	10月9日	午後2時~5時 午後6時~8時	900人
		総合体育館	8月20日	9月19日	10月10日	午後2時~5時 午後6時~8時	900人

60歳以上の人や基礎疾患のある人でまだ予約ができていない人は、接種日程を予約しますので、市コールセンター(☎0120-383-225)にご相談ください。



トイレの水洗化で暮らしを快適に

市では、水洗化率の向上に力を入れています。水洗化することで、住宅だけでなく地域の環境衛生が向上し、また、公共用水域の水質保全が図られ、上水道や農業用水などを安心して使用できるようになります。

【問い合わせ】新館下水道課(☎41-3564)

■市内の水洗化率(令和2年度末)

市の水洗化率は右表のとおりで、岩手県が公表している県内の水洗化率76.0% (令和元年度末)を上回っていますが、地区によって水洗化率に差があります。

(単位:%)

地区	全体	花巻	大迫	石鳥谷	東和
水洗化率	81.2	85.7	66.6	76.2	60.8

※水洗化率…水洗化人口(人)/住民基本台帳人口(人)

■水洗化支援制度

市では各家庭にあるトイレなどの水洗化を促進するため、さまざまな補助金を設けています。補助金制度の詳細については、市ホームページをご覧ください。か、新館下水道課までお問い合わせください。



市ホームページ
QRコード

	融資 あっせんと 利子補給	私設污水管 設置費 補助金	排水設備 設置促進 補助金	低地対策 ポンプ施設 設置費 補助金	浄化槽設置 整備事業 補助金	浄化槽 維持管理費 補助金	浄化槽 撤去費 補助金
対象者	融資を受けて水洗便所などの改造を行う個人	排水設備のうち30%を超える管を設置する人	65歳以上の高齢者または18歳未満の子がいる世帯で水洗化する人	低地に建物を所有しポンプ施設を設置する人	浄化槽を設置しようとする人	個人管理浄化槽を適正に維持管理する人	更新又は規模の変更に伴い既存の個人管理浄化槽を撤去する人
補助対象経費	融資上限額 ・戸建て住宅130万円 ・共同住宅1世帯につき50万円、上限300万円	30%を超えた部分	排水設備などの設置に要した経費	ポンプ設置経費(更新の場合は10年経過後)	設置費用	維持管理経費	撤去費用
補助金額	利子補給10分の10	1人当たり4千円 ※上限24万円	補助対象経費の10分の10 ※上限10万円	補助対象経費の10分の7 ※上限60万円	補助対象経費の10分の9 ※上限 ▷5人槽…79.2万円▷7人槽…99.2万円▷10人槽…132.3万円	補助対象経費の10分の10 ※上限1万円	補助対象経費の10分の5 ※上限25万円
申請期限	—	—	—	—	12月15日(水)	浄化槽維持管理契約期間の満了後30日以内	12月15日(水)

◆新型コロナウイルス感染症予防接種証明書(ワクチンパスポート)の交付

ワクチンパスポートは、海外渡航の際、渡航先の国などが防疫措置の緩和を判断するため、新型コロナワクチンの接種記録を公的に証明するものです。当面の間、海外渡航時の利用を目的としない人には、接種証明書の交

付はできません。

申請方法は、市ホームページでご確認いただけるほか、市コールセンターでもお知らせしています。

●個別接種を実施している市内医療機関(8月5日現在)

医療機関の名称		
イーハトーブ病院	ささきクリニック	花巻中央眼科
石鳥谷医療センター	さとう内科クリニック	まきた内科ハートクリニック
石鳥谷駅前クリニック	循環器科・内科 大平医院	三浦医院
大迫地域診療センター	すがさわ外科内科クリニック	ゆうきクリニック
小原クリニック	須田内科医院	ゆかわ脳外科
おばら内科消化器内科クリニック	高木丘クリニック	東和病院
織笠内科医院	照井内科消化器科医院	宝陽病院
菊地内科クリニック	とみつか脳神経外科クリニック	国立病院機構花巻病院
熊谷内科胃腸科医院	中館内科クリニック	川嶋医院
患ライフクリニック	西大通り耳鼻咽喉科医院	小瀬川皮膚科医院
齋藤整形外科クリニック	はじめこどもクリニック	たきの内科循環器科クリニック
さとう消化器科内科クリニック	藤巻胃腸科内科クリニック	

*医療機関に直接連絡をしてもワクチン接種の予約はできませんので注意してください

8月23日から
助成を開始

温泉宿泊施設等利用促進事業

日帰り入浴…1,000円、宿泊…最大3,000円を助成



市では「温泉宿泊施設等利用促進事業」を8月23日から再開します。宿泊支援の助成額は最大3,000円。市内温泉宿泊施設などを利用した場合の費用を助成します。

■助成期間 9月30日(木)まで

■利用方法

- ①利用を希望する施設に電話などで本事業を利用することを伝え予約
- ②利用日当日、予約した施設の受付で利用申込書に必要事項を記入の上、提出
※居住地や勤務地を確認(団体の場合は代表者1人)できる書類を提示してください
- ③助成額を差し引いた利用料を支払う

■対象 県民または県内事業所に勤務する人
※団体利用の目安は8人程度

■助成額

- ・日帰り入浴支援(1食付き)…利用者1人当たり1,000円
※2,000円(消費税込み、入湯税別)未満のプランは対象外
- ・宿泊支援(素泊まり含む)…利用者1人当たり最大3,000円

プラン	助成額(1人当たり)
4,000円以上6,000円未満	2,000円
6,000円以上	3,000円

※4,000円未満(消費税込み、入湯税別)のプランは対象外

*利用申込書は、市ホームページに掲載しています



市ホームページ
QRコード

県内の感染拡大状況により、本事業を中止・停止することがあります。この場合、本事業の利用者が予約をキャンセルしてもキャンセル料は徴収されません

【問い合わせ】本館観光課(☎41-3542)

BOOK 2 市内の中学生や高校生、子育てサークルから寄せられた意見

市では、試案検討会議で検討を進めるほか、市民との意見交換会を実施しています。

今までに行った意見交換会での主な意見は次のとおりです。

今後、老人クラブや障がい者団体などの意見交換も予定しています。

子育て世代 テーマ『新花巻図書館がどんな図書館であれば親子で利用したいですか?』

■花巻幼稚園(6月16日 約20人)

- 子どもたちがうるさくしても良い場所がほしい
- 靴を脱いで座って話したり、本を読んだり、子どもたちが走り回ったりできる場所がほしい
- 児童書が対象年齢ごとに分けられていると探しやすい

■花巻ふたごサークル Love Twins(6月19日 10組)

- 子どもたちは、何も無い空間でも楽しめるので、囲いがあり、コンセントなどの危険なものに届かないよう配慮されている空間があると良い
- 子どもが座った目線に本があるとうれしい

市内中高生 テーマ『新しい図書館で自分がやってみたいことは?そのためには何が必要?』

■花巻北中学校(7月6日 13人)

- 間隔が広い階段、もしくは階段なし
- 宿題などができるスペース
- インターネットなど、調べ学習環境の充実
- 友達と話ができるスペースと静かなスペースを分ける
- 現在借りられる本をインターネットで公開
- インターネットで本が借りられる
- 進路に関する資料がほしい
- 高校生同士のコミュニケーションが取れる場所



■花巻東高校(7月19日 18人)

- カフェが欲しい。ドリンクバーや学生にも手頃な値段だと使いやすい
- ご年配の方も使えるように手すりや車イスが通れるようなところにしてほしい
- 図書カードをアプリ化。貸出冊数を無制限にしてほしい
- 朗読会、子供向けの読み聞かせ
- 高村光太郎や宮沢賢治の詩などの朗読会
- 机、いすとかではなく、足をのぼせるゆったりしたスペースがほしい

■花北青雲高校(7月21日 24人)

- 図書館の職員と交流ができる
- 本に載っているお菓子や飲み物を作るイベントの開催
- 検定や就職・進学の情報コーナーの設置
- 地域に関わりのある作家のイベントの開催



BOOK 3 新花巻図書館の整備情報を発信します

新しい図書館に関する情報を専用のホームページや冊子により、今後お知らせする予定です。みんなが使いやすい図書館を目指すため、全国の最新の図書館の情報なども発信していきます。

*新花巻図書館の整備に向けた検討状況は、市ホームページ(<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/bunkasports/1014033/index.html>)で紹介しています



市ホームページ
QRコード

新花巻図書館整備基本計画試案検討会議

新花巻図書館の整備に向けた検討を進めています

【問い合わせ】本館新花巻図書館計画室(☎41-3615)



若葉町にある現在の花巻図書館

市では、新しい図書館整備の具体的な計画となる「新花巻図書館整備基本計画」を策定するため、「新花巻図書館整備基本計画試案検討会議」を設置しました。

この会議は、市内団体から推薦を受けた人や図書館司書、学芸員、学校、社会教育関係者など、20人の委員で構成。新花巻図書館計画室が作成した「新花巻図書館整備基本計画試案」に対し、専門

的な立場から意見をいただき検討を進めています。

また、市民が使いやすい図書館にするため、市内の中学生や高校生、子育てサークル、老人クラブ、障がいを持つ人の団体などと意見交換会を開催しています。

市は、これらの成果を同会議に報告しながら基本計画に反映させていきます。

BOOK 1 これまでの検討会議の内容

検討会議は、7月27日までに4回開催しました。これまで開催した会議の概要は、次のとおりです。

※「新花巻図書館整備基本計画試案」の概要は、広報はなまき6月15日号に掲載しています

第1回(4月26日開催)

新花巻図書館整備のこれまでの経過と新花巻図書館整備基本計画試案を説明。参加者から障がい者差別解消法への配慮や高齢者を考慮した公共交通機関の利便性、図書館の床面積の根拠、建物の材質、閉架書庫のあり方などに関する質問や意見をいただいた

第2回(5月25日開催)

富士大学・早川光彦教授から「中央館の役割について」の情報提供をいただいた後に、新図書館のサービス、図書館サービス網と役割、サービスの種類を議題に検討を行い、中央図書館としての新花巻図書館の機能や先人の顕彰、郷土資料のデジタル化、図書館司書採用・育成、学校司書の配置、学校図書館システムとの連携などに関する質問や意見をいただいた

第3回(6月28日開催)

新たなシステムへの対応や利用者の視点、図書館ボランティアとの協働、利用者別サービスを議題に検討を行い、ボランティアの連携やサポート体制、幼児施設・学童クラブへのサービス、妊婦を対象としたサービス、図書館における電子メディアの内容、地域のアナログデータの発信意義、音楽・映像の配信など新しいメディアへの対応、地元企業と高校生が話す場などに関する質問や意見をいただいた

第4回(7月27日開催)

新図書館の利用方法や蔵書・資料の収集を議題に検討を行い、新図書館の開館時間、日曜日の開館時間、蔵書整理期間、貸出する資料の点数・期間、電子図書・映像資料提供方法、最新の技術導入などに関する質問や意見をいただいた。また、市内中高生との意見交換会の報告や県内図書館の視察報告を行った

【問い合わせ】本館定住推進課(☎41-3516)

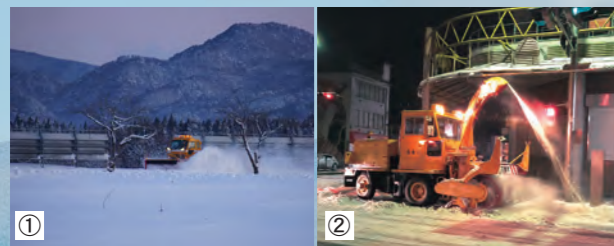
■令和2年度 イーハトーフ花巻応援寄附金の使い道

令和2年度に頂いた寄付金は合計で65の事業に活用しました。

分類	内容
仕事いっぱい、雇用いっぱい、活気に満ちたまちづくり	農業用ロボット技術・ICT機器導入支援補助や市内事業者をサポートするための相談支援事業などに活用しました。
自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり	定期予防接種業務委託や道路維持補修費などに活用しました。
郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり	保育士等奨学金返済支援補助や幼稚園の教育環境充実を図る施策などに活用しました。
すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれるまちづくり	市内27地区のコミュニティ会議への地域づくり交付金などに活用しました。
市の重点を置く施策	第3子以降保育料負担軽減事業補助金や子育て世帯の住宅取得奨励金などに活用しました。

■イーハトーフ花巻応援寄附金の使い道の一部を紹介します

生活道路維持事業
充当金額 4億6,815万5千円



①② 市内で除雪している様子

市民の皆さんが生活道路を安心安全に利用できるよう維持管理費に活用しました。特に、令和2年度は降雪量が多かったため、除雪費に多く活用しました。

第3子以降保育料負担軽減事業
充当金額 3,200万円



安心して子どもを産み育てることができる環境づくりを推進するため、第3子以降の保育料等の全額または一部を補助するために活用しました。

*補助を受けるためには条件があります

令和3年度

ふるさと納税の寄付金を募っています

令和3年度にいただく寄付金は、次の六つの分類で活用します。

- 仕事いっぱい、雇用いっぱい、活気に満ちたまちづくり
- 自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり
- 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり
- すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれるまちづくり
- 市民目線で経営する強くて優しいまちづくり
- 市長におまかせ



イーハトーフ花巻応援寄附金(ふるさと納税)

令和2年度の活用内容をお知らせします



市は、ふるさと納税制度を活用し、本市への寄付を受け付けています。花巻市を応援したいという全国の皆さんからの思いが「イーハトーフ花巻応援寄附金」という形で、本市のまちづくりを支えています。

令和2年度にいただいた寄付金は、移住定住のための補助金や、子育て世帯の住宅取得奨励金などの子育て世帯に対する支援、農業生産者への支援補助金など、多岐にわたる事業に活用しました。



令和2年度寄付金額 29億6,036万8千円(215,928件)

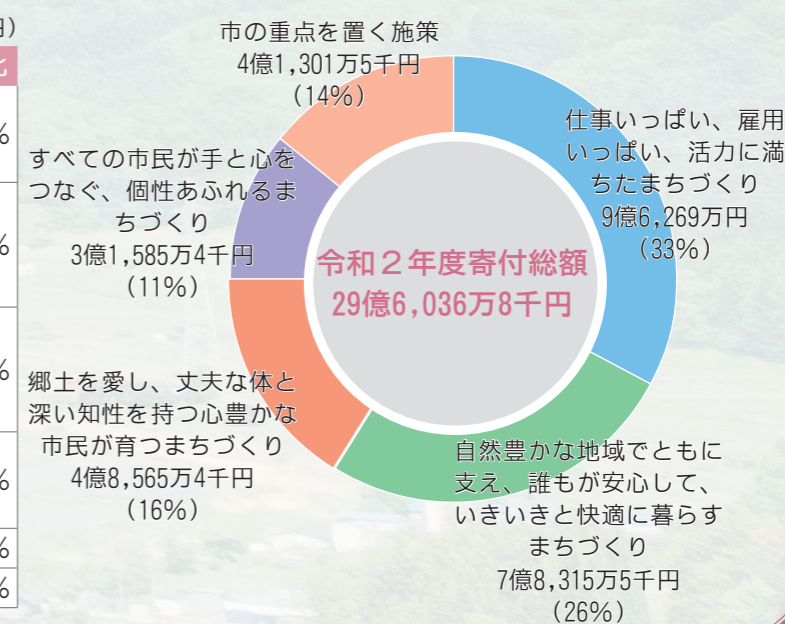
令和2年度 イーハトーフ花巻応援寄附金活用状況

令和2年度は、全国の皆さんから約21万件、29億6,036万8千円の寄付をいただきました。この寄付金を▷仕事いっぱい、雇用いっぱい、活気に満ちたまちづくり▷自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり▷郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり▷すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれるまちづくり▷市の重点を置く施策一の五つの使い道に活用しました。

■活用状況内訳

(単位:千円)

分類	金額	構成比
仕事いっぱい、雇用いっぱい、活気に満ちたまちづくり	962,690	33%
自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり	783,155	26%
郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり	485,654	16%
すべての市民が手と心をつなぐ、個性あふれるまちづくり	315,854	11%
市の重点を置く施策	413,015	14%
合計	2,960,368	100%





令和3年度花巻まつり 9月11・12日の2日間 規模を縮小して開催します

420年以上の伝統と歴史を誇る花巻まつり。伝統芸能の保存・継承と、来年度以降の通常開催につなげるため、規模を縮小し、感染防止対策を徹底しながら開催します。

■開催期日

9月11日(土)・12日(日)

■内容

①神楽権現舞・鹿踊の演舞、花巻ばやし演奏・踊り公演

・時間…午後2時～4時(予定)

※出演団体、タイムスケジュールは決定次第市ホームページでお知らせします

・会場…市民体育館

・定員…各日100人

●入場に必要の整理券の配布

・対象…市内在住の人

・配布開始日…8月25日(水)

○配布場所…本館観光課および各総合支所産業係
※整理券は1人につき2枚まで。無くなり次第終了

②神輿と半纏の展示

・時間…午前10時～午後4時

・会場…鳥谷崎神社

③記念山車の公開

・時間…午前10時～午後4時

・会場…記念山車収蔵庫(城内)

④パネル展示、動画の放映

・時間…午前10時～午後4時

・会場…なはんプラザ

* 全て入場無料。②～④は整理券不要ですが、混雑時は入場を制限する場合があります

【問い合わせ】花巻まつり実行委員会事務局(本館観光課内☎41-3542)

賢治まの まちづくり

第98回



▲自分が描いた作品を見つめる親子

小学生の「うれしい」が ライトアップのオブジェに!

夕闇に包まれた宮沢賢治童話村を幻想的に照らし出す「童話村の森ライトアップ2021」。今年は、賢治作品をモチーフにした115体のオブジェにより、賢治作品の世界を演出しています。今年の見どころの一つが市内小学生50人による作品です。自宅で透明なアクリル板に絵付けを行い、アート集団「ミラーボーラー」の皆さんがオブジェに仕上げました。「おうちでワークショップ」と題したこの試みには、外出を控えて家で過ごす時間が増えたため、子どもを中心に家族で取り組める機会になればという思いと、自分たちの作品が童話村に展示される経験を通して、子どものころから花巻

の偉人の一人である宮沢賢治に触れるきっかけになればとの思いが込められています。作品は「うれしい」と感じたときの心模様」というテーマで描かれ、家族みんなの笑顔のほか、星、ハート、花火、虹など一人一人の「うれしい」が表現されています。このオブジェは会場内を流れる小川の脇に展示。見ている人も「うれしい」気持ちになるような、楽しげで可愛らしい作品が並んでいます。

●童話村の森ライトアップ2021の開催日など詳しくは市ホームページをご覧ください



▲市ホームページQRコード

【問い合わせ】
本館賢治まちづくり課
☎41-359911



中学生までの子どもと妊婦が対象 インフルエンザ予防接種費用を助成します

市では、中学生までの子どもと妊婦が行うインフルエンザ予防接種の費用を助成します。予防接種を希望する場合は、接種前に申請をしてください。

■対象 市内に住所がある▶平成21年4月2日～令和3年4月1日生まれの乳幼児および小学生▶平成18年4月2日～平成21年4月1日生まれの中学生▶妊婦

■接種期間 10月1日(金)～12月31日(金)

■助成回数 ▶乳幼児および小学生…2回(1回目の接種終了後、2～4週間空けて2回目を接種)▶中学生・妊婦…1回

■接種場所 市内の指定医療機関

※指定医療機関以外でも接種可能ですが、手続きが必要です。詳しくは申請後に郵送される通知文書をご覧ください

■助成額 1回当たり上限3,000円

※差額が生じた場合は自己負担になります

■申請期間 8月23日(月)～12月10日(金)

①8月中までに申請した人には、9月末に予診票を送付します

②9月以降に申請した人には、10月15日から順次予診票を送付します

■申請方法 申請書に必要事項を記入の上、下記申請窓口に持参または健康づくり課へ郵送
※申請書は申請窓口および市内の小児科医院に設置しているほか、市内小・中学校・保育施設を通じて配布します

【問い合わせ・申請】

健康づくり課(〒025-0055 南万丁目970-5 ☎23-3121)、各総合支所健康づくり窓口(大迫☎41-3128、石鳥谷☎41-3448、東和☎41-6518)

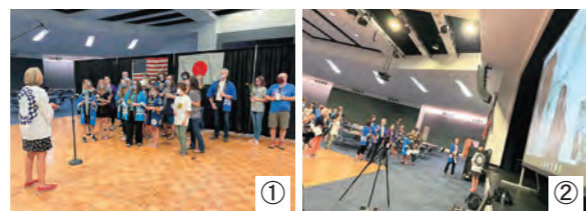
世界と花巻

vol.90

姉妹都市米国ホットスプリングス市から お礼の動画が届きました

7月27日に、姉妹都市ホットスプリングス市から、米国のホストタウンである本市へのお礼の動画が届きました。

本市では、米国およびオーストラリア共和国の姉妹都市などから東日本大震災時に多大な支援を受けたことがきっかけで2017年に両国を相手国とした復興ありがとうホストタウンに登録。そのうち米国とはこれまで、米国出身の元プロ野球選手による野球教室や、米国金メダリストによるスケート教室などのホストタウン事業を実施してきました。新型コロナウイルスの影響により直接の交流は実施できない状況となっても、市民による「雨ニモマケズ」朗読リレー動画や市民からの応援メッセージカード送付など、間接的な交流を続け、米国との絆を深めて



①歌の練習をしているホットスプリングス市民
②オンラインで日本語の発音練習をしている様子

きました。

今回、本市のホストタウンの取り組みに対するお礼として、ホットスプリングス姉妹都市プログラムが動画を制作。多くのホットスプリングス市民が参加し、「世界に一つだけの花」の楽曲を心を込めて日本語で歌っている姿が収録されています。

動画は、ホットスプリングス姉妹都市プログラムの公式フェイスブックで配信されていますので、ぜひご覧ください。

【ホットスプリングス姉妹都市プログラム公式フェイスブックURL】

<https://www.facebook.com/hsscp>

花巻ファーマー

肉厚で柔らかい 伊藤さんのピーマン



伊藤 邦彦 さん
(石鳥谷町八重畑 42歳)

「自分が育てた野菜を食べてもらえた時や、初めて作った野菜がうまく育った時は嬉しいですね」。そう笑顔で話すのは、花巻ファーマーの伊藤邦彦さんです。

大学卒業後の6年間、県内で会社員として働いていた伊藤さん。平成20年に地元・石鳥谷町にある実家の農業を継ぎました。「転勤で東京にいた頃、改めて地元の食材のおいしさに気付けたこと、そして将来子どもができた時に自分と同じ環境で育てていきたいと思いつき就農を決意しました」と当時を振り返ります。

伊藤さんは、主に水稲やナスなどを栽培しています。中でも現在力を注いでいるのが、今年から栽培をしているピーマンです。ハウス取得に



「柔らかい」と評判のピーマン。生で食べるのもおすすめです

*整枝…主枝以外を剪定し、樹形を仕立てる作業

県の補助金を活用できたこと、ナスと比べ出荷作業が短縮されることで家族との時間を両立できると考え栽培を決定。「10年以上携わってきたナス栽培の経験を活かしながら、水分管理に注意したり整枝(*)を行ったりしています」と伊藤さんは話します。

ピーマン栽培1年目。まさに伊藤さんにとって今年は無敵の年となります。「先輩農家さんから日々教わりながらさらにピーマンの栽培を極めていきたい」と意気込みを見せていました。

市民生活コーナー

悪質なクーリング・オフ妨害に注意!

■どんな相談があるの?

○クーリング・オフの通知をした消費者に対し事業者がしつこく電話をかけ、「一部は認めるがこの部分については解約できない」と言って止めさせようとした

○「誰に勧められてクーリング・オフをするのか?」「指示したのは誰だ?」などと、言う理由を追及したり、

■注意することは

クーリング・オフを撤回するような圧力をかけられたりした

○クーリング・オフとは、訪問販売や電話勧誘販売で消費者が契約した後、冷静に考え直す時間を与え、期間内であれば消費者から一方的に無条件で契約解除できる制度です。クーリング・オフは全ての契約を解除する制度であるため、「一部しかできない」という説明は

虚偽です。惑わされないようにしましょう

○法律では、消費者が契約解除をするという意思表示をしたら、事業者は撤回することができないと定められています。事業者は適用される取引に関して書面の交付義務を負い、消費者はその書面の交付日からクーリング・オフができます

■問い合わせ・申し込み

○新館市民生活総合相談センター(☎41-3550)へ

健康コラム

知っておこう!マンモグラフィの基礎知識

乳がんは女性がかかるがん第1位です。がんを早期発見するためには検診が大事!乳がん検診といえは、マンモグラフィ検査です。今回は、そのマンモグラフィ検査の基礎についてお伝えします。

●マンモグラフィ検査はやっぱり痛い?

マンモグラフィ検査は、乳房をプラスチックの板で挟んで撮影するレントゲン検査のことを言います。強い力で乳房を挟むため、特に乳腺が発達している若い人は痛みが強い傾向にあります。しかし、乳房を薄く平らに伸ばすことで、より広範囲の画像を撮影することができ、乳がんの特徴的にみられる石灰化の発見に有効です。少しでも痛みを軽減するためには、乳房が張る月経前を避けるのがおすすめです。



●被ばくは大丈夫?

マンモグラフィ検査による放射線被ばく量は極めて少なく、一般の人が1年間に受ける自然放射線量の50分の1とされています。そのため、発がんなどの健康影響の恐れはほとんどありません。

市の検診は2年に1回です。また、40代の方は超音波検査も一緒に実施しています。10月には乳がん検診の追加検診を予定していますので、まだ受診されていない人はぜひこの機会に受けましょう!

【問い合わせ】健康づくり課(☎23-3121)

地域おこし協力隊

市民講座「はなまき暮らし部」で陶芸体験を実施しました
-伝統工芸担当 今野 陽介-

ものづくりなど、さまざまなテーマで楽しめる「はなまき暮らし部」。今年2回目となる講座は「台焼の陶芸体験」でした。

窯元・台焼には協力隊の活動の中、新商品の開発や体験の受け入れなどでお世話になっており、今回は5代目の杉村峰秀さんと一緒に講師として参加させていただきました。

ココ・イルバさんの素敵な場所での体験だったこともあり、みなさん思い思いに作品を作っていました。マグカップや盆栽鉢、花瓶やかわ



▲受講者に陶芸を教えている講師の杉村峰秀さん

いい置物など、普段の生活で使える素敵な作品たちが生まれました。自分で作ったものはより愛着が湧きます。講座に参加した皆さんにももらって私も嬉しくなりました。

また、ものづくりに関わる皆さんへの取材や、商品開発など、協力隊の活動報告もさせていただきます。花巻の人々に活動について知っていただく貴重な機会になりました。

陶芸体験は今後も開催予定ですので、気になる人はぜひ参加していただくと嬉しいです。

広げよう 活動の輪

市民活動団体紹介

本の読み聞かせを通じた世代間交流 読み聞かせボランティア おはなしほけっと

「おはなしほけっと」は、幼児や小学生を対象に本の読み聞かせなどの活動を行っている団体です。

同団体は、石鳥谷図書館で行われた「読み聞かせボランティア養成講座」の受講生が集まり、平成17年に設立。絵本や紙芝居の読み聞かせのほか、エプロンシアター(*)、手品などで子どもたちを楽しませています。

さらに、市内の青少年の健全育成に取り組んでいる「花巻市青少年育成市民会議」の会員としても活動。他団体と連携し、読み聞かせを通じた青少年の豊かな心を育てる情操教育などに取り組んでいます。

今後も「活動を通じて子どもたちと楽しい時間を共有していければ」と会員の皆さんは笑顔で話していました。

*エプロンを舞台に見立て、フェルトで作られた人形などで物語を演じる人形劇



1 会員の皆さん 2 保育園児に読み聞かせをしている様子



※同団体では、会員を随時募集しています

【問い合わせ】
読み聞かせボランティア
おはなしほけっと
代表 山鼻 昭子さん
(☎45-3257)



募集

■特定公共賃貸住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
赤坂	2戸	2LDK	一般・単身

【締め切り日】8月25日(水)
 【入居の決定】抽選により決定
 ※上記のほか市営住宅20戸、定住促進住宅(新堀)3戸を随時募集しています
 【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

■「北方領土」に関する
全国スピーチコンテスト

北方領土について皆さんが考えたことや、話し合ったことなどを発表してください。
 【応募資格】中学生
 【応募期限】10月18日(月)
 ※応募方法など詳しくは下記へ
 【問い合わせ】 同事務局(☎03-5966-5784)

学び

■勤労青少年ホーム講座

講座名	定員	期日
バレトン	10名	9月1日・22日・29日、10月6日・13日・20日・27日の水曜日、全7回
リラクゼーションヨガ	8名	9月2日・9日・16日・30日の木曜日、全4回
陶芸・ろくろ体験	8名	9月8日(水)・9日(木)、全2回
陶芸・手びねり体験	8名	9月15日(水)・16日(木)、全2回

【対象】 35歳未満の勤労者で、市内に在住または在勤の人
 【時間】 午後7時～9時
 【会場】 勤労青少年ホーム
 【受講料】 無料(材料費は自己負担)
 ※会員登録(年会費1,000円)が必要です
 【申込期限】 各講座開始の3日前
 【問い合わせ・申し込み】 勤労青少年ホーム(☎23-4839)

■富士大学花巻市民セミナー

【テーマ】 コロナ禍の先にあるもの—新たな時代への展望—

期日	内容	講師
9月8日(水)	開講式、講義「人新世・地域脱炭素時代のエネルギーと環境」	遠藤元治教授
9月15日(水)	講義「経済社会の変化と企業活動」	吉田哲朗教授
9月22日(水)	講義「時代をつくる音楽のちから」	佐々木裕教授
9月29日(水)	講義「情報化の進展と社会」	柳田久弥教授
10月13日(水)	講義「世界経済の現状と展望」	影山一男教授
10月20日(水)	講義「個人の誕生の意外な側面」、閉講式	高橋秀憲教授

※5回以上受講した人に修了証書を授与します
 【対象】 市内に在住または在勤の人
 【時間】 午後7時～8時30分
 ※初回は午後6時45分～8時30分
 【会場】 まなび学園
 【定員】 25人(抽選)
 【受講料】 無料
 【申込期間】 8月16日(月)～9月3日(金)
 ※申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください
 【問い合わせ】 ●生涯学習課(☎41-3587)

■市民講座「はなまき賢治セミナー(一般編)」

郷土の先人「宮沢賢治」への理解を深めてみませんか。
 【対象】 市内に在住または在勤の人
 【日程】 9月～10月 全3回
 【会場】 まなび学園ほか
 【定員】 20名(抽選、初めての人優先)
 【受講料】 無料(昼食代などは自己負担)
 【申込期限】 8月25日(水)
 ※申し込み方法など詳しくは市ホームページをご覧ください
 【問い合わせ】 ●生涯学習課(☎41-3587)

●第1回講座「賢治と鬼—『鬼滅の刃』と『ひかりの素足』—」
 【開催日】 9月3日(金)

お知らせ

■自治公民館整備事業補助金

令和4年度に自治公民館の新築、改築、修繕などを予定している町内会及び自治会などに、整備費用の一部を補助します。
 【補助率】 ▶新築、改築…経費の3分の1 ▶改修、修繕…30万円を超える場合に経費の3分の1
 ※公共下水道及び農業集落排水に係る給排水設備並びに合併処理浄化槽の設置が必要な場合は、2分の1を補助。工事内容により交付限度額があります
 【申込期限】 9月15日(水)
 【問い合わせ】 ●地域づくり課(☎41-3513)

■日露交歓コンサート2021
岩手公演(一般公募)

【対象】 県内在住で小学生以上の人
 【日時】 9月27日(月)、午後2時～4時予定(開場は午後1時)
 【会場】 大船渡市民文化会館
 【参加料】 無料
 【申込方法】 63円はがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入し下記へ(車いす席希望の場合はその旨も記入)
 ※はがき1枚につき1人の申し込み。1人で複数枚応募があっても1人の申し込みと見なします
 【申込締切】 8月27日(金)消印有効
 ※当選者には9月20日(月)までに入場整理券を発送。応募多数の場合抽選とし、当選は入場整理券の発送に代えて発表します
 【問い合わせ・申し込み】 岩手県ふるさと振興部国際室日露交歓コンサート係(〒020-8570 盛岡市内丸10-1 ☎019-629-5765)

最新の行政情報はラジオから
エフエム・ワンは
78.7MHz

■いわて女性のスペース・ミモザ
 県では、令和4年3月25日まで女性専用の無料相談窓口「いわて女性のスペース・ミモザ」を開設。利用者が必要な人には、無料で生理用品をお渡ししています。

①相談【予約制】
 【日時】 随時(希望を伺います)
 【相談方法】 ▶電話▶対面▶メール▶オンライン(ZOOM)のいずれか

②サロン「こころとからだの相談室」【予約制】
 【対象】 10～20代の女性
 【日時】 毎月第3木曜日、午後3時～6時
 【会場】 co-ba hanamaki
 【定員】 1回10名(組)程度

①②共通
 【予約方法】 ①氏名②電話番号③希望日時④希望する相談方法を電話またはメールで下記へ
 ※メールの場合、件名に「相談希望の件」または「サロン予約」とご記入ください
 【問い合わせ・予約】 いわて女性のスペース・ミモザ南(まんまるママいわて ☎090-1375-4103 ✉sodan@manmaru.org)
 ※受け付けは平日午前9時～午後5時

■特定不妊治療費の一部助成
 【対象】 市内在住の夫婦(事実婚を含む)で、県の「不妊に悩む方への特定治療支援事業費助成金」(以下「県助成金」)の交付決定を受けた人
 ※男性不妊治療も対象となりました
 【助成金額】 治療費から県助成金額を控除した額(上限10万円)
 【申請期限】 県助成金の交付決定を受けてから1カ月以内
 ※申請方法など詳しくは下記へ
 【問い合わせ】 ●国保医療課(☎41-3584)、●健康福祉係(☎☎41-3127、☎☎41-3447、☎☎41-6517)

■排水設備工事責任技術者試験
 【日時】 10月17日(日)、午後1時～3時30分
 【会場】 岩手県産業会館(盛岡市)
 【試験科目】 ▶排水設備の法令分野(関係法令)▶排水設備の技術分野(調査・測量・設計・施工)
 【受験料】 3,000円
 【申込期限】 8月31日(火)
 【申し込み方法】 ●下水道課に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、住民票の写し(3カ月以内に発行のもの)、卒業または修了を証明する書類、実務従事証明書を添えて同課へ持参
 【問い合わせ・申し込み】 ●下水道課(☎41-3564)

●受験講習会
 【日時】 9月26日(日)、午前10時～午後3時20分
 【会場】 岩手県産業会館
 【受講料】 3,000円

■いわて環境の森整備事業
 県では、「いわての森林づくり県民税」を活用して、所有者に代わって間伐しています。
 スギやカラマツなどの人工林の間伐は、森を元気にし、次の世代に引き継ぐために大事な作業です。森林所有者ご自身で手入れが難しい場合は、下記へご相談ください。
 【問い合わせ】 県南広域振興局花巻農林振興センター(☎22-4932)

■家屋取り壊しの届け出
 固定資産税は、毎年1月1日現在の所有者に課税されます。今年中に家屋を取り壊した人(法務局で滅失登記した人を除く)は、年内に下記へ届け出ください。
 また、令和2年以前に取り壊した家屋が、本年度の課税明細書に記載されている場合は下記へご相談ください。
 【問い合わせ】 ●資産税課(☎41-3529)

■8月30日～9月5日は
建築物防災週間です
 県では、週間中に防災相談所を設置し、建築物の災害対策に関する相談にお答えします。
 【設置日】 8月30日(月)～9月3日(金)
 【時間】 午前9時～午後5時
 【問い合わせ・設置場所】 県南広域振興局花巻土木センター(☎22-4971)

■空間放射線量測定結果
 【測定結果】 7月22日(木)～8月5日(木)(単位:マイクロシーベルト/時)
 ①市役所新館前…0.04
 ②田瀬振興センター…0.06～0.07
 ※国や県の示す指標を大幅に下回っています
 【問い合わせ】 ●防災危機管理課(☎41-3512)

■無料相談をご利用ください

相談名	実施日	時間	会場	申込開始日
司法書士法律相談	9月9日(木)	13:30～15:30	東和総合支所第3会議室	9月2日(木)
市民生活(人権・行政)相談	9月3日(金)	10:00～12:00	市民生活総合相談センター	申し込みは不要です
			大迫総合支所第2会議室	
			石鳥谷総合支所1-1会議室 東和総合支所第3会議室	

○上記相談には定員があります(先着順)。申し込みは、申込開始日の午前9時から電話で同センターへ
 ○書類作成に係る相談は受け付けておりません
 【問い合わせ・申し込み】 ●市民生活総合相談センター(☎41-3550)

花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



▲萬鉄五郎『海岸風景』[大正12(1923)年]

萬鉄五郎 『海岸風景』

何か不穏な感じが漂う風景画

◆問い合わせ

萬鉄五郎記念美術館 ☎42-4402

萬鉄五郎の『海岸風景』は、晩年に病氣療養のため、移り住んだ茅ヶ崎時代の作品です。

萬は一時帰郷していた土沢時代を切り上げ、大正5(1916)年に再度上京しました。土沢で約2年間、立休派(キュービズム)を研究した成果を作品『もたれて立つ人』に結実させました。その頃の萬は友人画家の訪問や雑事も多く、制作はもっぱら夜間に行うことが続き、寝不足と過労を重ね神経衰弱気味に。肺結核にかかっていることも分かりました。

大正8(1919)年、萬は病氣療養のため、すでに茅ヶ崎で療養生活を送っていた弟・泰一の下に身を寄せ、やがて家族も呼び寄せ、ここでの療養生活が始まります。

この作品は大正12(1923)年、9月1日に起こった関東大震災直後、萬の自宅近くの結核療養所「南湖院」を描いたものです。前景に黒の太い線が横たわり、付近の柵が倒れ、建物の山並みも動いているように描写。さらに空の不気味な色が一層不安感を醸し出し、彼が受けた地震への恐怖感がよく表れています。翌年描いた『地震の印象』は、この作品を基にした作品で構図も同じです。

花巻市 7月のデータ (7月31日現在)

■人 口=93,850人(男44,839人、女49,011人)
■世帯数=38,434世帯
○前年同期
人 口=94,676人(男45,209人、女49,467人)
世帯数=37,979世帯
※人口・世帯数について詳しくは、本館市民登録課
(☎41-3547)へ

7月 (本年累計・前年同期累計比)

■交通事故=人身事故/ 6件 (67件・-9件)
死者/ 0人 (0人・±0人)
負傷者/ 9人 (85人・-4人)

■火災=火災件数/ 1件 (25件・-10件)
焼死者/ 0人 (1人・-1人)

■救急活動=出動件数/ 337件 (2,265件・+230件)
搬送人員/ 312人 (2,037人・+189人)

No.360 令和3年(2021)8月15日発行
[毎月1日・15日発行]
発行●花巻市 〒025-8601 岩手県花巻市花城町9番30号
☎0198-24-2111
編集●総合政策部秘書政策課
印刷●川嶋印刷株式会社

市ホームページ
QRコード



- 花巻市ホームページアドレス
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp>
- 花巻市公式フェイスブック
<https://www.facebook.com/city.hanamaki>
- 花巻市公式ツイッター
https://twitter.com/city_hanamaki

広報はなまき

一回一回
9月1日発行予定